

令和6年度 障害者サービス担当職員向け講座

国立国会図書館と日本図書館協会の共催により、国内の図書館員等を対象に、図書館における障害者サービスの基礎的な知識と技術の習得を目的とする講座を開催します。

日程	講義 令和6年 11月12日(火曜日)及び 11月13日(水曜日) 体験講座 令和6年 11月14日(木曜日)
開催方式	ウェブ会議システム Zoom を用いたオンライン形式 (講義・体験講座ともリアルタイム)
対象	図書館職員等
定員	講義 450 名、体験講座50 名(先着順) ※体験講座は、講義 2 日間に参加する方のみを対象とします。
参加費	無料(ただし、講座の受講にかかる通信費等は受講者の負担とします)
申込締切	令和6年 10月11日(金曜日) 定員になり次第締切

講義・体験講座の詳細は下記ホームページをご覧ください。

■講義について

令和 6 年度障害者サービス担当職員向け講座(国立国会図書館ホームページ)
<https://www.ndl.go.jp/jp/library/supportvisual/supportvisual-kouza.html>

■体験講座について

令和 6 年度障害者サービス担当職員向け講座「体験講座」のご案内
(日本図書館協会障害者サービス委員会ホームページ)
<https://www.jla.or.jp/portals/0/html/lsh/2024kansai.html>

プログラム

【講義】11月12日(火曜日) 10時から17時

- ・障害者サービスと読書バリアフリー法
- ・障害者サービス用資料の紹介
- ・障害者向け機器の紹介
- ・著作権法と障害者サービス

【講義】11月13日(水曜日) 10時から17時

- ・国立国会図書館の障害者図書館協力サービス
- ・障害者サービス資料の探し方:サピエ図書館の活用を中心に
- ・大学図書館における障害のある利用者へのサービス
- ・学校図書館の「当たり前」を変えていこう～読むことに困難を持つ子たちも読書を楽しめる環境へ
- ・盲ろう者として大学での経験と図書館に期待すること
- ・討議及び質疑応答

【体験講座】

詳細は、表面記載の日本図書館協会障害者サービス委員会ホームページをご覧ください。

申込方法について

講義は国立国会図書館に、体験講座は日本図書館協会に、それぞれ参加申し込みが必要です。詳細は表面記載のホームページにてご確認ください。

<お問い合わせ先>

国立国会図書館関西館 図書館協力課 障害者図書館協力係

メールアドレス: syo-ky@ndl.go.jp

〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3

電話:0774-98-1458 FAX:0774-94-9117

